

データ保護実務人財育成と活躍について

本テーマについて、長らく、職場の皆さまと、第一線の現場で個人情報保護マネジメント実務を担当した経験及び組織マネジメントの観点で、関連するだろう3つのテーマについてコメントさせていただきます。

育成
(教育)

事業者内でのデータ保護人財育成プログラム・教育モデルの標準化

プライバシーマーク認証維持によるマネジメント実務経験の積上げ

活躍

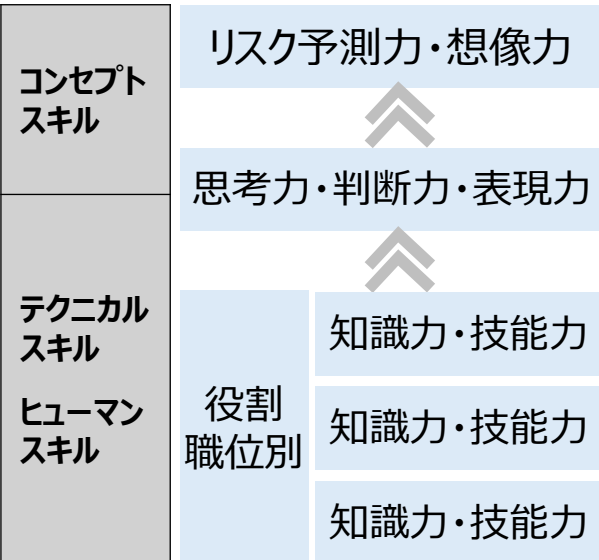
データ保護人財の定義(データ保護の職務記述)

データ保護実務人財育成と活躍【OFF-JT教育】

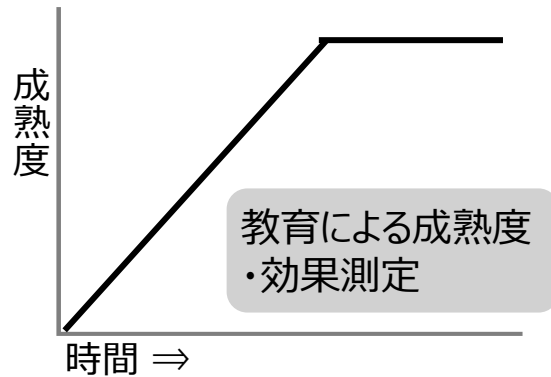
事業者内でのデータ保護人財育成育成プログラム・教育モデルの標準化

1 データ保護人財が身につける力

<キャリアスキル>



2 データ保護人財の成熟度



3 事業との適合

事業規模や事業の態様及び企業方針に適合した教育等であるべき。

4 育成プログラム・教育の標準化

課題

育成プログラムや教育がデータ保護人財育成に資する内容か、要件を満たしているかに関する標準基準がない為、評価が難しい。

対応策

公的又は社会的に認識される人財育成指針、教育要件をモデルとする事業者での人財育成プログラム策定や教育開発
(例：人財育成指針、教育要件書)

既データ保護関連の力量検定や資格試験、各種研修教育をモデルとする人財育成プログラム策定や教育開発への活用

データ保護実務人財育成と活躍【OFF-JT教育】

事業者内でのデータ保護人財育成育成プログラム・教育モデルの標準化

1 データ保護人財が身につける力

2 データ保護人財の成熟度

4 育成プログラム・教育の標準化

<キャリアスキル>

コンセプト スキル	リスク予測力・想像力
	思考力・判断力・表現力
テクニカル スキル	知識力・技術力
	知識力・技能力
	知識力・技能力
ヒューマン スキル	役割 職位別

常に相手の立場になって考え、誠意をもって行動する姿勢

3 事業との適合

事業規模や事業の態様及び企業方針に適合した教育等であるべき。

育成プログラムや教育がデータ保護人財育成に資する内容か、要件を満たしているかに関する標準基準がない為、評価が難しい。

内又は社会的に認識される人財育成計画、教育要件をモデルとする事業者で人財育成プログラム策定や教育開発(例：人財育成指針、教育要件書)

応
策

既データ保護関連の力量検定や資格試験、各種研修教育をモデルとする人財育成プログラム策定や教育開発への活用

データ保護実務人財育成と活躍【OJT教育】

プライバシーマーク認証維持業務を通してのマネジメント実務経験の積み上げ

プライバシーマークとは（出典：JIPDEC・Pマーク推進サイト）

プライバシーマーク制度は、日本産業規格「JIS Q 15001個人情報保護マネジメントシステム-要求事項」に準拠した「プライバシーマークにおける個人情報保護マネジメントシステム構築・運用指針」に基づいて個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者等を評価して、その旨を示すプライバシーマークを付与し、事業活動に関してプライバシーマークの使用を認める制度です。

事業者内の個人情報
保護マネジメントシステム
(PMS)で求められると
考えられる実務能力



- ✓ 作成すること
- ✓ 特定すること
- ✓ 説明すること
- ✓ 記録すること
- ✓ 見直すこと

これを自分で
できること！

<個人的なプライバシーマーク制度とは？> 日本が世界に誇れる個人情報保護認証制度。
24年度で約1万8千弱の事業者がPマーク認証。日本のデータ保護有識者の皆さまの英知の結晶。

データ保護実務人財育成と活躍【活躍】

データ保護人財の定義（データ保護の職務記述）

データ保護人財の定義は？
 また データ保護人財の定義は、
 所属組織や立場で変わるのではないかな？

データ保護人財
 の定義設定

データ保護人財
 の職務記述

本テーマは、データ保護人財の **To Do** ではなく、組織マネジメントの **To Do**

職務
 記述例

職務グレード(定義)	データ保護職務記述	
G1	グレード 共通職務	G1固有職務
G2		G2固有職務
G3		G3固有職務
G4		G4固有職務

